

してをる。この主義では性欲なんか腹中にない性欲を考ふるものは戀愛の邪魔になるといふて居る。種等を性欲や肉欲を放して考へることとは出來ない。孔子は結婚はたゞ子孫を得ることであるといふて居る、だから子が生れたければ離縁してもよいといふて居るこの考へは偏した考へて實に簡單な議論である。

産兒制限法を攻撃する人が多いが爲に例をあけて産兒制限法なるものが悪いものでないことを證明致します。

ある助産の悪い若い夫人が退院する際に隣人はその夫人に妊娠する様なことがあらばあなたの命は危険であるといふた。その若い夫人は妊娠が危険であるが爲に一生禁欲主義でいけるか。産兒制限法をえ行へばその夫人は禁欲せないて一生面白くこの世の中を送ることが出来る。この例で産兒制限法は不道徳であると諸君は思ひますか三年前の事であつたがある夫人が或る雜誌社に次の様な手紙を出した。私には二人の子供があるが二人共貧乏である、次に生めれば必ず